第件 二名 項 及重 び要 第 施 三設 項の の周 規辺 定地 に域 基の づ上 き空 対に 象お 施け 設る の小 敷型 地無 等人 を機 指等 定の す飛 る行 件の 禁 止 に 関 す る 法 律 第 五. 条 第 __ 項

辺象止 外 令地外にア務 和域国関メ省 七を公すり告 年次館るカ示 十の等法合第 - 月二十三日でおりおりとおり指定なるで当該対象を取り出します。 衆国大統領の す象十来 る外八日 国年に 公法際 館律し 等第、 の九重 敷号型 地一施 又第設 は五の 区条周 域第辺 並一地 び項域 に、の 当第上 該二空 対項に 象及お 外びけ 国第る 公三小 館項型 等の無 に規人 係定機 るに等 対基の 象づ飛 施き行 設、の 周対禁

外 務 大 臣 茂 木 敏 充

迎 賓

東	多 放 記 足		敷地対象外国公館等の 東	所在地対象外国公館等の東	期間
(京都新宿区	京都港区	京都千代田区	京都港区	京都港区	和七年十月二十
限る。)及び九番から十八番まで、四谷二丁目一番、四谷一丁目一番、二番、五番(次の図面に示す部分に	分に限る。) 元赤坂一丁目、元赤坂二丁目一番(次の図面に示す部	紀尾井町四番から七番まで、麹町六丁目	元赤坂二丁目一番(次の図面に示す部分に限る。)	元赤坂二丁目一番一号	七日から令和七年十月二十九日まで

					_				
象 施設居		敷地対象外国公館等の	所在地対象外国公館等の	期間	オークラ東京	区域に接するに含まれるも	当該区域に接する二の含まれる道路の一方のみつの図面」は	考	
東京都港区	東京都千代田区	東京都港区	東京都港区	令和七年十月二十:		面の区間は、対象も一方がこの表のとする。	道路の区間並びに区間のうち当該区がこの表の対象外		
赤坂一丁目、六本木一丁目一番から三番まで(次の図	霞が関三丁目七番	虎ノ門二丁目十番(次の図面に示す部分に限る。)	虎ノ門二丁目十番四号	七日から令和七年十月二十九日まで		施設周辺地域に含まれるものとする。 対象外国公館等に係る対象施設周辺地域の項下欄に掲	設周辺地域に含まれるものとする。 象外国公館等に係る対象施設周辺地域の項下欄に合まれない道路の部分及び側端の少なくとも一に含まれない道路の部分及び側端の少なくとも一外務省に備え置いて縦覧に供する。	び二十三番から二十六番まで、町九番(次の図面に示す部分に限る。)、二十番及四番まで、若葉三丁目一番及び八番から十番まで、南 若葉一丁目十番から十九番まで及び二十一番から二十	

る側に該含側「 区端含区ま端次 域のま域れのの に少れにる一図 接なる接道方面 すくもす路の「 るとのるのみは 水もと道区が省 面一す路間こ略 の方るのののし 区が。区う表 間こ 間ちのそ 並当対の はの `表 び該象図 対の に区外面 こ域国を 象対 施象 れに公外 設外 ら含館務 周国 のま等省 辺公 道れにに 地館 路な係備 域 等 のいるえ 区道対置 にに 含係 間路象い まる にの施て 接部設縦 れ対 る象 す分周覧 る及辺に も施 の設 交び地供 と周 差側域す す辺 点端のる はの項 る地 。域 `少下 対な欄 \mathcal{O} 象くに 項 施と掲 下 欄 設もげ 周一る に 掲 辺方区

地が域

二一備

考

まびす二面

で十部番に

一分、示

番に虎す

、限ノ部

虎る門分

ノ。二に

門一丁限

四、目る

丁虎二。

目ノ番

`門か及

虎三らび

ノ丁十十

門目番番

丁番で虎

目かへノ

一ら次門

番八の一

か番図丁

らま面目

三でに二

番及示十

五一ま

げ 域当に